

2020年5月29日

各位

会社名 東和フードサービス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 CEO 岸野 誠人
 (コード: 3329、東証 JASDAQ)
 問合せ先 常務執行役員管理本部部長 長谷川 研二
 (TEL 03-5843-7666)

**2020年4月期業績予想と実績値との差異及び特別損失の計上並びに
 剰余金の配当(期末配当)に関するお知らせ**

当社は、2020年4月期におきまして2019年5月31日に公表いたしました2020年4月期業績予想値と実績値との間に差異が生じました。加えて、本日開催の取締役会において、2020年4月30日を基準日とする剰余金の配当を行う事を決議いたしました。以上のことにつきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2020年4月期業績予想値と実績値との差異
 (2019年5月1日～2020年4月30日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	11,500	572	600	359	44円49銭
今回実績 (B)	10,230	112	166	△23	—
増減額 (B - A)	△1,270	△460	△434	△382	—
増減率 (%)	△11.0	△80.4	△72.3	—	—
(ご参考) 前期実績 (2019年4月期)	11,305	487	542	279	34円60銭

2. 差異の理由

第21期は過去最高益を見据えた営業を進めてまいりましたが、第4四半期に入り新型コロナウイルス感染症の拡大防止策として発出された外出自粛要請、入国制限に伴うインバウンド需要の取り込みが無くなったこと等に加え、ショッピングセンターを中心とした店舗の休業により大幅に計画値を下回りました。利益面におきましては、より一層の経費削減の活動に取り組みましたが、売上高の大幅未達の影響による下方修正および会計基準に沿って減損損失109百万円を計上した結果、一転して赤字計上となりました。

- ・売上高対計画値 第3四半期累計(2019年5月～2020年1月) 100.6%
 第4四半期 2月 92.7%、3月 60.5%、4月 14.7%

3. 剰余金の配当（期末配当）

当社は、将来の事業展開と経営体質強化のための内部留保を行いながら、株主に対する利益還元を行うことは経営上の重要課題と認識しております。経営基盤の強化と自己資本比率の向上を図りつつ、安定的な配当の継続を基本としておりますが、2020年4月期の業績見通しを踏まえ、期末配当金につきましては3円00銭とさせていただきます。

	決定額	直近の配当予想 2020年2月28日公表	(ご参考) 前期実績 2019年4月期
基準日	2020年4月30日	同左	2019年4月30日
1株当たりの配当金	3円00銭	6円00銭	6円00銭
配当金の総額	24百万円		48百万円
効力発生日	2020年7月6日		2019年7月5日
配当原資	利益剰余金		利益剰余金

※当社では、会社法第459条第1項の規定に基づき、取締役会の決議でもって剰余金の配当等を行う事ができる旨を定款に定めております。

以 上